

2020年9月9日

国立大学法人東北大学

国立研究開発法人産業技術総合研究所

宇部興産株式会社

恵和興業株式会社

東西化学産業株式会社

東ソー株式会社

凸版印刷株式会社

三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社

「多層プラスチックフィルムの液相ハイブリッドリサイクル技術の開発」が NEDOの先導研究委託事業として採択

- 産官学協働で多層プラスチックフィルムのリサイクル技術の開発と実用化を加速 -

国立大学法人東北大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、宇部興産株式会社、恵和興業株式会社、東西化学産業株式会社、東ソー株式会社、凸版印刷株式会社、三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社は、共同で国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「NEDO先導研究プログラム／エネルギー・環境新技術先導研究プログラム」における「廃プラスチックを効率的に化学品原料として活用するためのケミカルリサイクル技術の開発」委託事業の公募に対し、「多層プラスチックフィルムの液相ハイブリッドリサイクル技術の開発」を提案し、このほど採択されました。本事業の委託期間は2020年6月から2021年3月までです。

採択された技術は、包装・容器に多く使用されている多層プラスチックを高温高圧水中で処理することにより、特定のプラスチック成分のみを原料にまで分解して、得られた原料と単離されたプラスチックの双方を再利用するものです。本技術は、食品等で汚染されたプラスチックごみをそのまま処理できる可能性を有しており、一般ごみのリサイクル率向上に寄与することが期待されます。

今回の事業採択を受け、産官学で連携してプラスチックの分解条件の探索と連続処理プロセスの開発を進めることでプロセスの高効率化を図るとともに、社会実装を見据え、対象となる廃棄物の調査と処理プロセス適用時のLCA(ライフサイクルアセスメント)評価を行って参ります。

以上